

平成 30 年度 第 2 回千歳市都市計画審議会 会議概要

日 時：平成 31 年 2 月 15 日（金）14:00～15:00

場 所：千歳市議会棟大会議室

出席者：（委員出席者）山林委員（会長）、樋口委員（副会長）、橋爪委員、末村委員、平川委員、小林委員、高田委員、中野委員、高倉委員、五十嵐委員、北原委員、大矢委員、野崎委員、相澤委員
（委員欠席者）有村委員、遠藤委員
（事務局）企画部部長、企画部次長、まちづくり推進課長ほか 3 名
（傍聴者）0 名

【会議結果】

1 諮問事項

○千歳恵庭圏都市計画の変更について

（1）都市計画ごみ焼却場の変更案（道央廃棄物処理組合焼却施設）

（2）都市計画道路の変更案（4 線大通）

（1）の諮問事項について、承認された。

（2）の諮問事項について、承認された。

【会議における意見及び質疑応答等】

1 協議事項

○千歳恵庭圏都市計画の変更について

（1）都市計画ごみ焼却場の変更案（道央廃棄物処理組合焼却施設）

委 員 ～ 2532 番地の 11 はなんのための敷地か。

事 務 局 ～ 施設の生活排水を合併浄化槽で処理した後の処理水を隣接する農業排水路へ放流するための経路を確保する敷地となっている。

委 員 ～ 1 号 千歳市廃棄物焼却処理施設の備考の変更で、処理能力 65 t /16h × 2 炉から 97.5 t /24h × 2 炉に変更されているのはなぜか。また、新しく焼却施設を建てるとのことだが、新しく焼却施設を建てなければいけないほど、ごみの量が増えているのか。

事 務 局 ～ 1 号 千歳市廃棄物焼却処理施設の備考の処理能力については、平成 14 年に排ガス規制に対応するため稼働時間が 16 時間から 24 時間に変更となり、運転効率が向上している。備考欄については、都市計画決定上、補足情報となっていることから、今回の 2 号 道央廃棄物処理組合焼却施設の都市計画変更に合わせて変更を行うものである。

また、新しく焼却施設を建てる件については、1号 千歳市廃棄物焼却処理施設の耐用年数が過ぎるため、建替えの必要がある。近年、ごみの減量化が進んでおり、ごみの量が増えているわけではない。

委員 ～ 将来的には、1号 千歳市廃棄物焼却処理施設は閉鎖されると考えてよいか。

事務局 ～ 2号 道央廃棄物処理組合焼却施設は平成36年4月に稼働を予定しているが、焼却施設の稼働後は、千歳市廃棄物焼却処理施設の焼却施設に関しては停止する予定である。

委員 ～ 1号 千歳市廃棄物焼却処理施設と2号 道央廃棄物処理組合焼却施設の敷地面積を比べると、広さが違うのはなぜか。基準等が変更になったのか。

事務局 ～ 2号 道央廃棄物処理組合焼却施設は、運搬車両の滞留スペースや駐車場を含めた区域となっており、1号 千歳市廃棄物焼却処理施設より区域面積が広がっている。

(2) 都市計画道路の変更案（4線大通）

委員 ～ 幅員の変更対象区間以外の部分、つまりJR千歳線から北の部分及び南2号道路から南の区間については、両側の歩道が整備されているということか。

事務局 ～ そのとおり。

委員 ～ 今回の変更区間のみ片歩道になるということでしょうか。

事務局 ～ 変更対象区間の恵庭市側は、市街化調整区域に接していることから、今後の土地利用を見込まないため、新千歳空港方面側のみの片歩道となる。

委員 ～ 昭和49年に1万台/日以上交通量を見込んでいたのは、みどり台あたりを開発する予定だったためか。

事務局 ～ そのとおり。昭和49年当時から20年先を見据え、みどり台及びその周辺を市街化すると見込んだうえで交通量を推計しており、1万台/日以上となっていた。

委員 ～ 将来、当該区間にサイクリングロードを整備するなど、今回の都市計画の変更が整備に影響を及ぼすことはないのか。

- 事務局 ～ 現在のところ当該区間にサイクリングロードなどを整備する計画はないことから、影響はないと考える。
- 委員 ～ 未整備部分に制限をかけるにあたり、敷地所有者に補償はしていたのか。
- 事務局 ～ 制限部分では、条件はあるが許可により建築可能となっている。法律上でも補償をする必要はないことになっている。
- 委員 ～ 未整備部分についてなぜすぐに用地買収を行わなかったのか。
- 事務局 ～ 都市計画決定は将来を見込んだ決定となることから、周辺の状況を鑑み、必要となれば用地買収を行っていくため、都市計画決定をしたからといって、すぐに用地買収ということにはならない。
- 委員 ～ 道路用地幅 18.77mに対して整備幅は 16.5mとなっているが、残りの 2.27mはどのような扱いになるのか。
- 事務局 ～ 未整備部分として残ることになる。
- 委員 ～ 今後、都市計画変更対象部分の幅員が足りなくなるということはないのか。
- 事務局 ～ 現在の交通量及び周辺の土地利用を考慮すると、幅員は足りると考えている。ただし、将来、周辺の土地利用の変化により状況が変われば都市計画変更をする必要性が出てくる可能性はある。